

平成26年度～令和4年度における
障害者通所事業所歯科健診事業報告
(詳細版)



滋賀県健康づくりキャラクター
しがのハグ&クミ

滋賀県

令和6年1月

1. 障害者通所事業所歯科健診事業について

滋賀県では平成26年度より滋賀県歯科医師会への補助事業および滋賀県歯科衛生士会への委託事業として、障害者通所事業所における歯科健診・歯科保健指導を実施しています。

(1) 事業の目的

県内の障害者（児）が定期的にまたは必要に応じて歯科保健サービスおよび歯科医療を受ける機会を確保するため、歯科健診と歯科保健指導の実施体制の整備をするために実施しています。

(2) 事業の内容

- ① 歯科健診…歯科医師がむし歯や歯周病になっていないか等チェックをします。
- ② 歯科保健指導…歯科健診結果に基づき、歯科衛生士が歯磨きや食生活について等個別指導を行います。



1. 障害者通所事業所歯科健診事業について

(歯科健診事前申込書)

様式2 歯科健診事前申込書

歯科医師会、滋賀県歯科衛生士会、滋賀県では、三者が協力して行う事業として、障害者通所事業所において歯科健診・歯科保健指導事業を実施しています。

希望される場合は、下記に必要事項を記入の上お申し込みください。

なお、歯科健診の結果については、事業の振り返りなどに活用するため、個人が特定できないかたち（名前がわからないかたち）で事業所を通じて滋賀県で集約し、集計データを障害者の歯科保健医療対策を検討するための基礎資料とさせていただきますので、ご了承ください。

歯科健診の受診を希望します。 令和 年 月

本人氏名 (代理の場合) 家族氏名

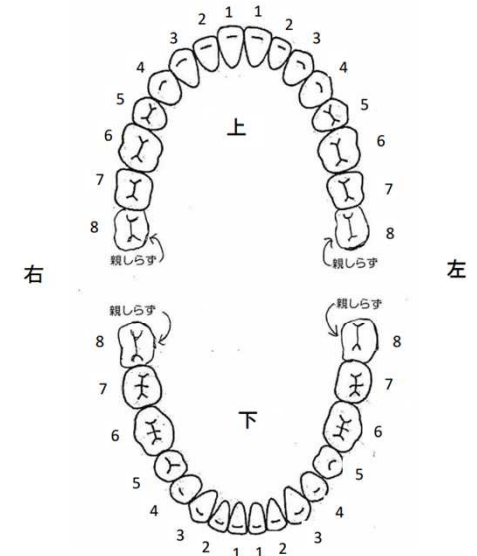
氏名	ふりがな	年齢	歳(年 月 日生)	性別	男・女
障害名	疾病名				
かかりつけ医	医療機関名	かかりつけ歯科医	歯科医療機関名		
	定期的を受診(回/ 月)程度 何かあれば受診		定期的を受診(回/ 月)程度 何かあれば受診		
1) 指示に対する理解度	理解している	理解できない	不明		
2) 意志の伝え方	言葉でできる	態度でできる	できない		
3) 普段の歯磨きは誰がしていますか	本人のみ その他()	介助者のみ	本人と介助者		
4) うがいの可否	できる	できない			
5) 投薬中ですか	いいえ はい(抗けいれん薬・その他()) ※ 抗けいれん薬を投薬中の方のみ 1) 発作の有無 あり なし 2) 発作の時期 いつ頃()				
6) 感染症の有無	なし	あり(B型肝炎	C型肝炎	HIV)	
特に歯科健診で希望することがあればご記入ください					

(歯科健診票)

様式3 歯科健診票 事業所名 _____ 健診歯科医師名 _____ 健診日 令和 年 月 日

氏名	男・女
生年月日	S・H 年 月 日()歳
歯科健診の受診状況	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 抵抗あるが健診可能 <input type="checkbox"/> 健診不可能
清掃状況	<input type="checkbox"/> きれい <input type="checkbox"/> ところどころ残っている <input type="checkbox"/> 磨き残しが多い
歯ぐきの状態	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 腫れている 腫れの程度(軽度・中等度・著明)
歯石の付着	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 付着あり

健全歯 (/) 本 / 健全な歯
 処置歯 (O) 本 C : 治療が必要なむし歯
 未処置歯 (C) 本 O : 治療済みの歯
 喪失歯 (X) 本 X : 抜けた(抜いた)歯
 ※親しらず(8)を除く M : 動揺歯
 (合計 28 本) 先 : 先天性欠如



歯科受診の必要性	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
	<input type="checkbox"/> むし歯の治療 <input type="checkbox"/> 歯ぐきの治療(歯石とり含む) <input type="checkbox"/> 入れ歯(ブリッジ含む)の作成、修理 <input type="checkbox"/> その他()

(歯科受診の必要性ありの場合)
 健診2か月後の歯科医院への受診状況 (令和 年 月 日現在)

受診 未受診

令和 年 月 日
 歯科医療機関名 _____

2. 歯科健診結果の経年変化について

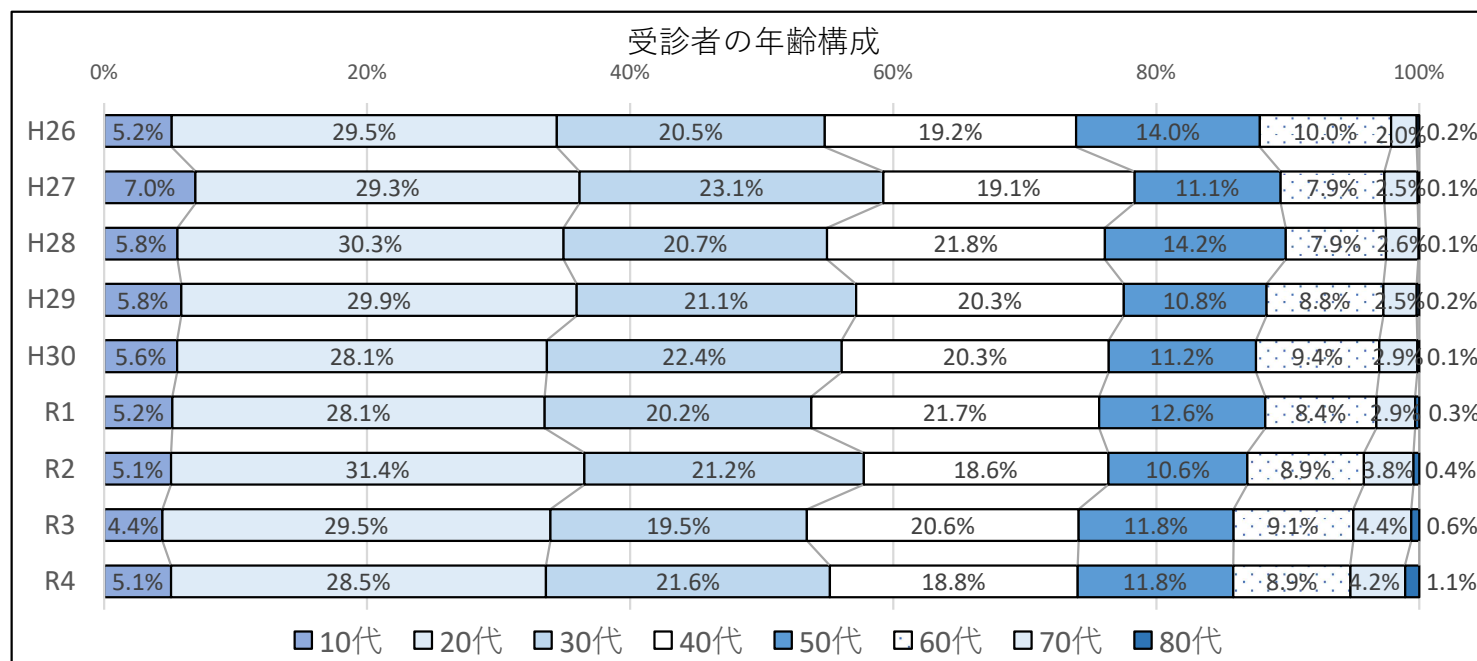
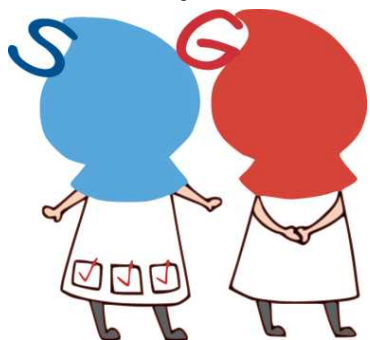
(1) 利用事業所と利用者について

事業を利用する事業所の割合は、平成28年度の36.6%が最も高く、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響や県内事業所数の増加により、事業利用率は減少しています。また、多くの事業所は例年継続して参加しています。

受診率は、平成27年度の71.5%が最も高く、それ以降は減少しています。

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
事業所案内数	158	205	224	231	258	279	299	292	314
利用事業所数	49	71	82	77	79	95	64	78	78
事業利用率	31.0%	34.6%	36.6%	33.3%	30.6%	34.1%	21.4%	26.7%	24.8%
受診者数	1025	1610	1527	1471	1441	1607	1117	1332	1393
受診率	70.1%	71.5%	64.2%	68.0%	66.4%	63.2%	60.4%	61.2%	58.6%

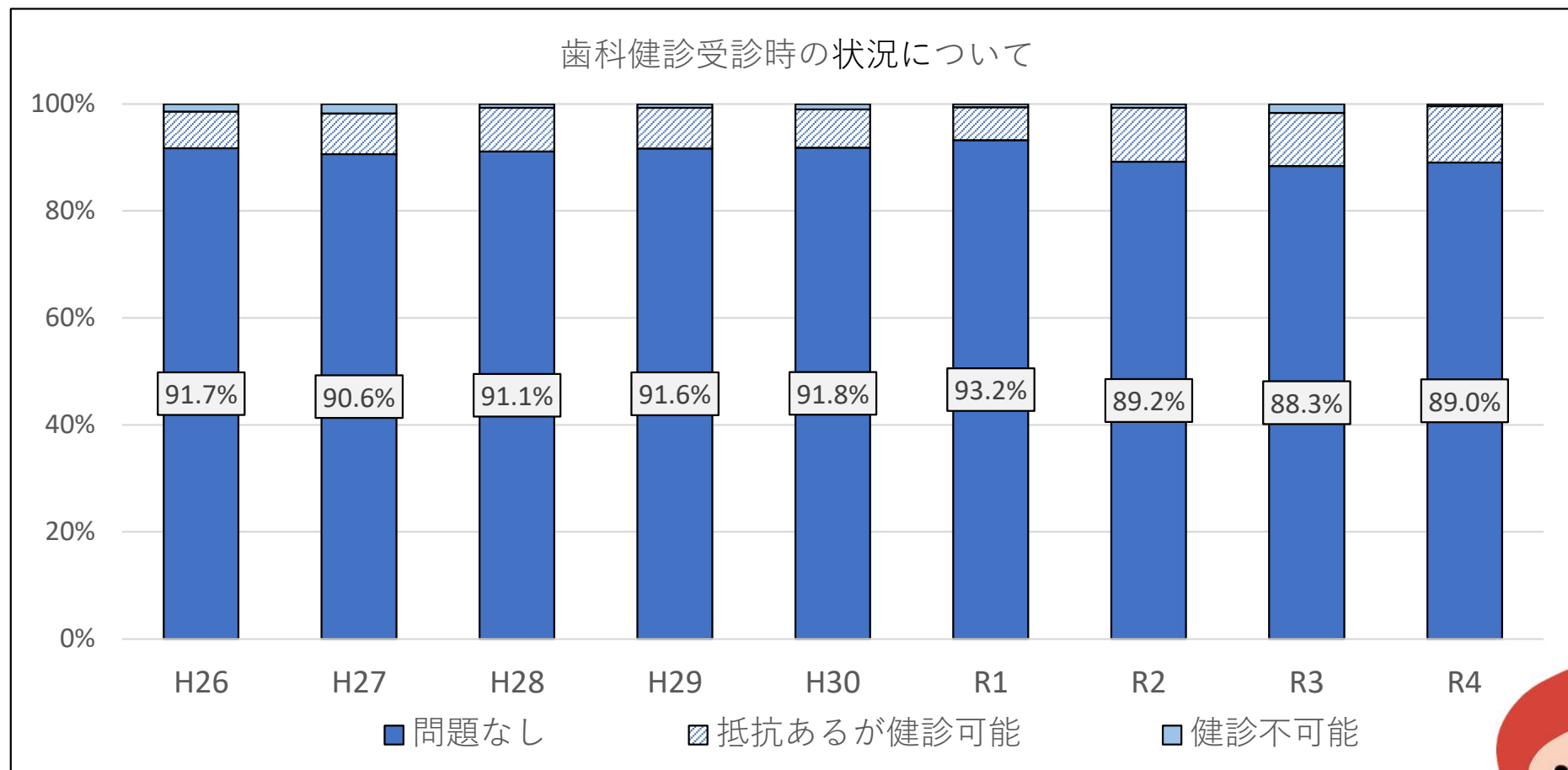
受診者の年齢構成割合は、20代が最も多く、次いで30代および40代となっており、9年間で大きな変化はありません。



2. 歯科健診結果の経年変化について

(2) 歯科健診受診の状況について

歯科健診において、約90%の人が問題なく受診ができています。



歯科健診は問題なく受診できているので
地域のかかりつけ歯科医院でも定期歯科健診を
受けることができる方が多いと考えられます。

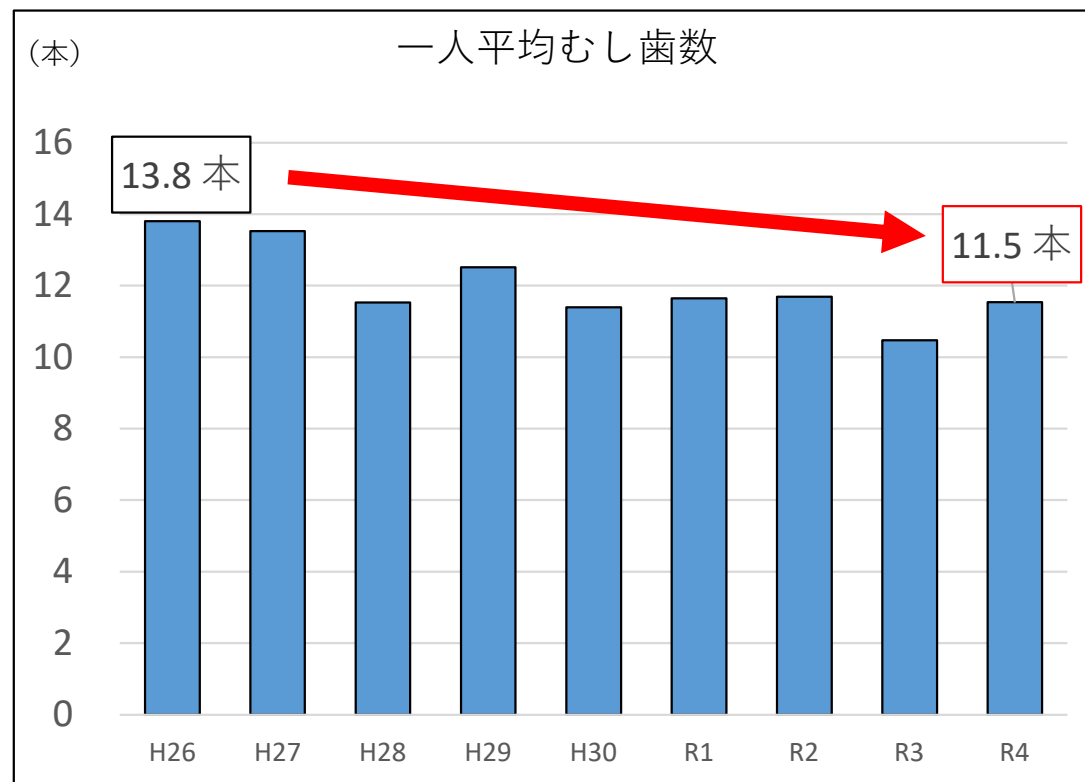
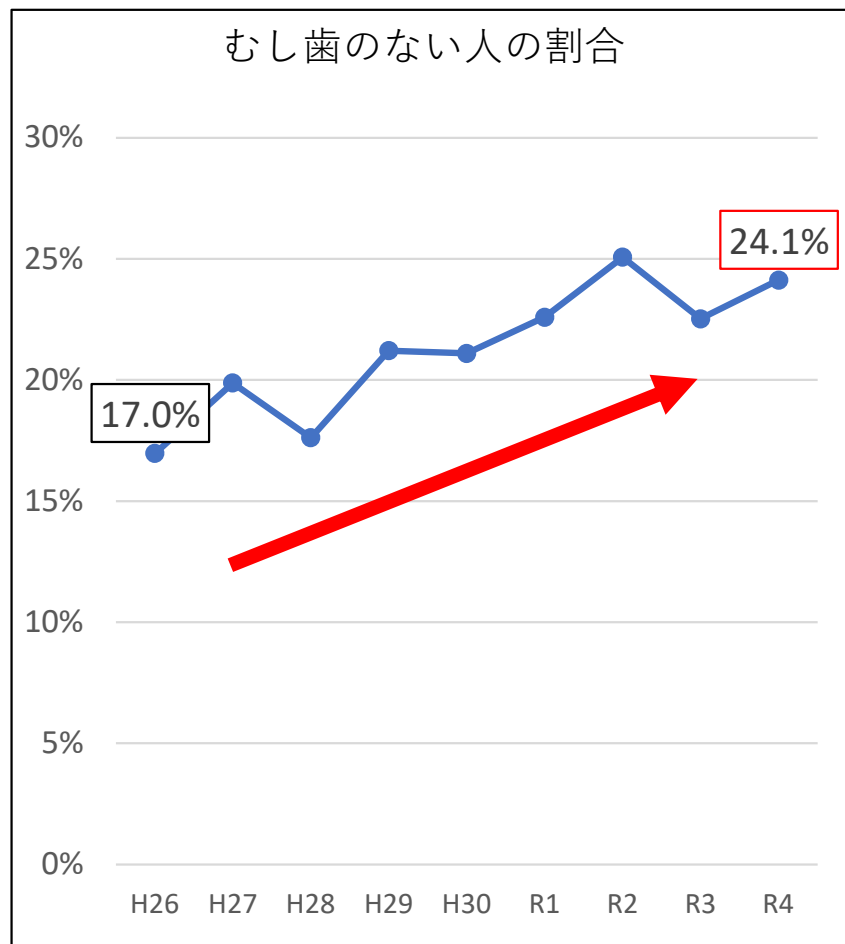


2. 歯科健診結果の経年変化について

(3) むし歯の状況について

事業開始年度と直近値を比較すると、むし歯のない人の割合が増加し、1人平均むし歯数が減少しています。

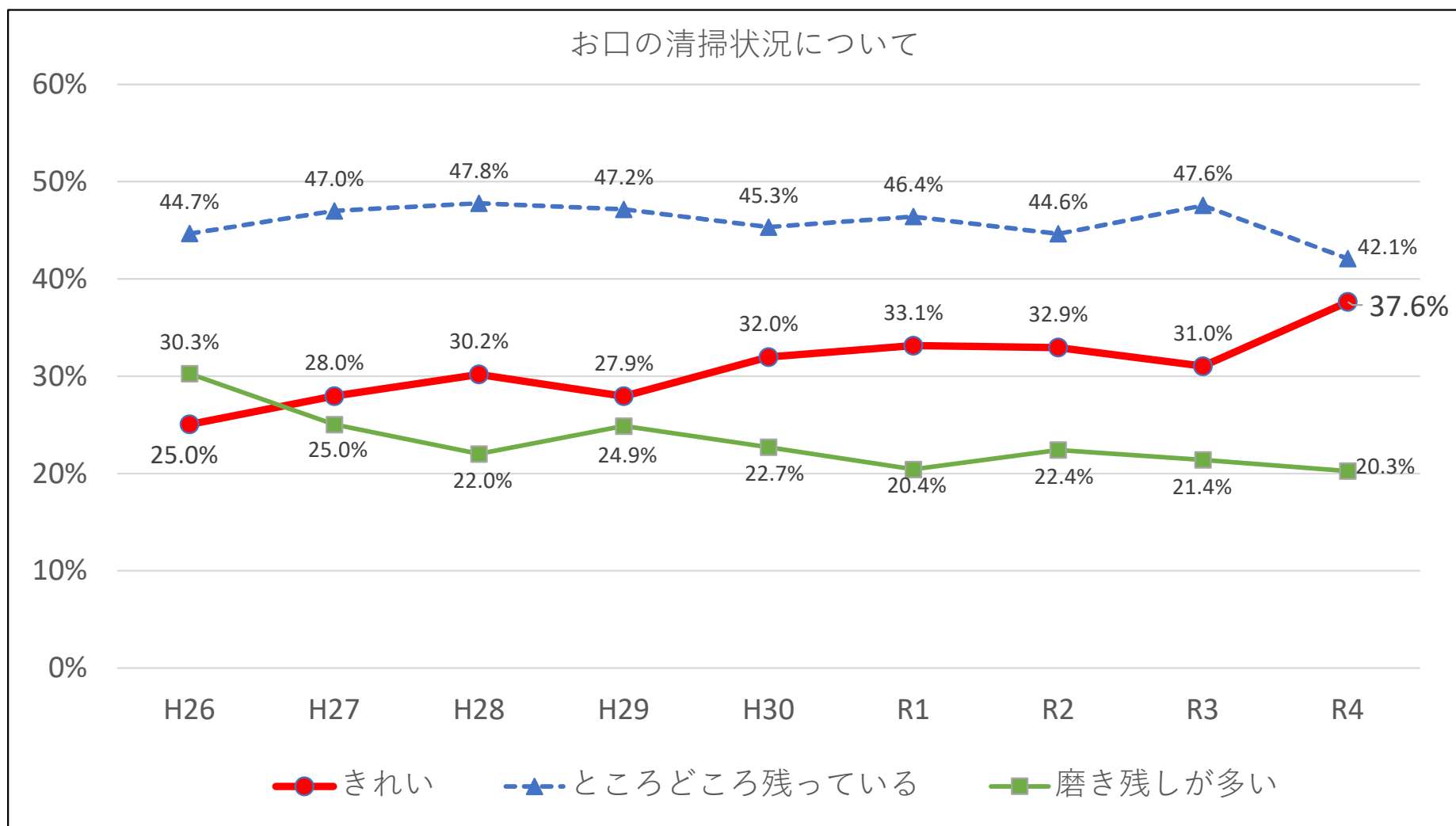
※むし歯の数は、治療をまだしていない歯（未処置歯）と治療済みの歯（処置歯）を合算しています。



2. 歯科健診結果の経年変化について

(4) お口の清掃状況について

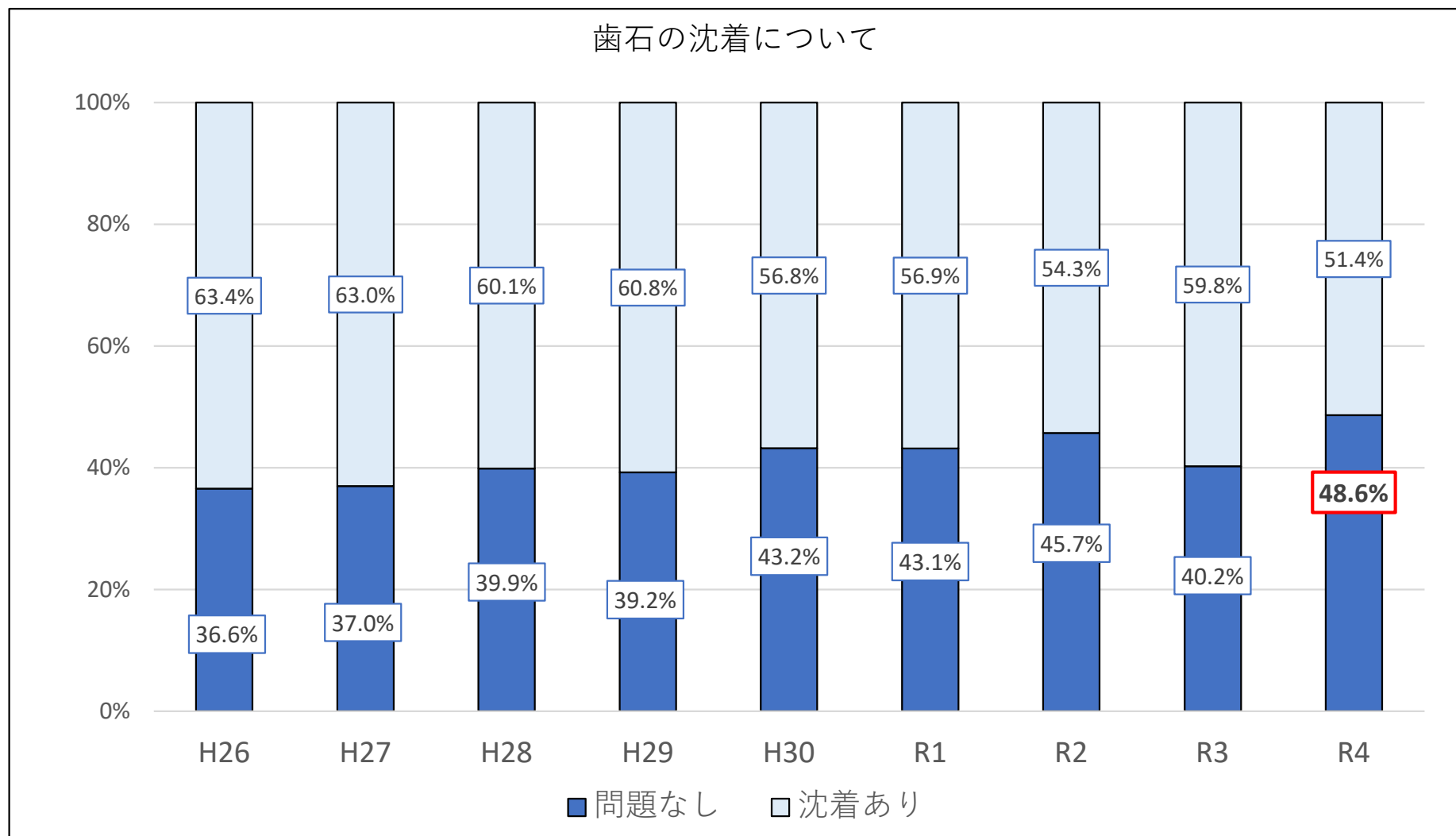
清掃状況について、事業開始時と比較すると、「きれい」な人の割合が12.6ポイント増加し、「磨き残しが多い」人の割合が10ポイント減少しています。



2. 歯科健診結果の経年変化について

(5) 歯石の沈着状況について

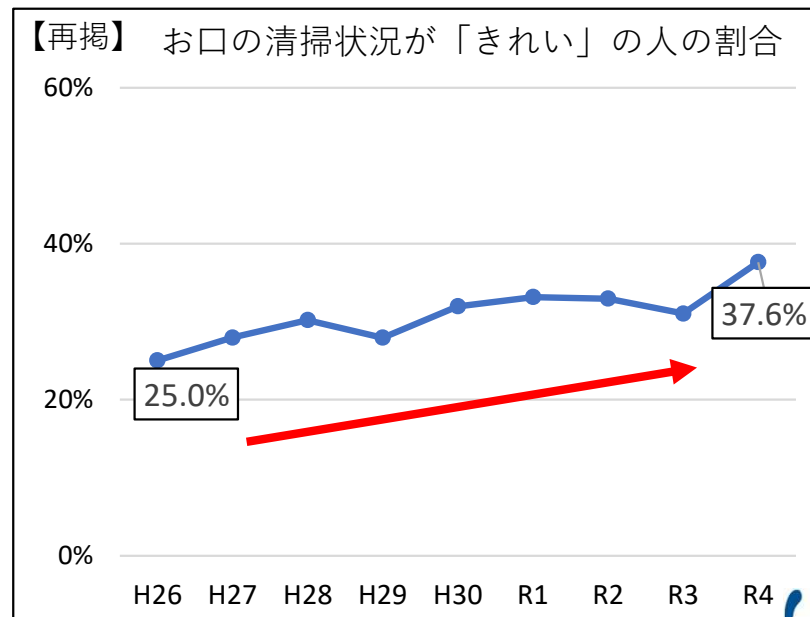
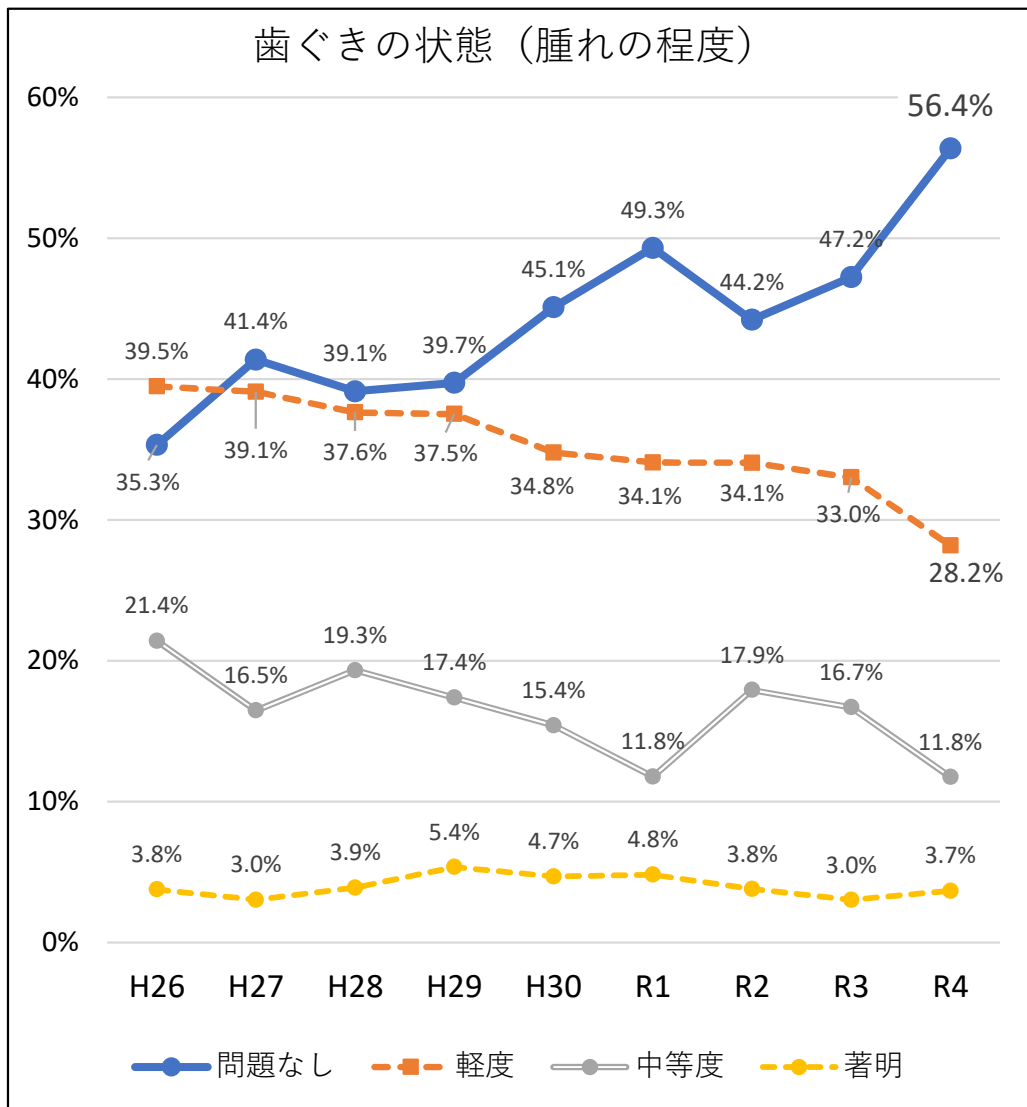
歯石の沈着（付いている）について、「沈着あり」の割合が高くなっています。しかし、事業開始時と比較すると「沈着あり」の割合が減少し、「問題なし」の割合が高くなっています。



2. 歯科健診結果の経年変化について

(6) 歯ぐきの状態について

歯ぐきの状態について、事業開始時と比較して「問題なし」の割合が21.1ポイント増加し、令和4年度では半数以上が「問題なし」になっています。



お口の中がきれいな人が増えていることが、歯ぐきの状態が「問題なし」の人が増えていることに影響していると考えられます。



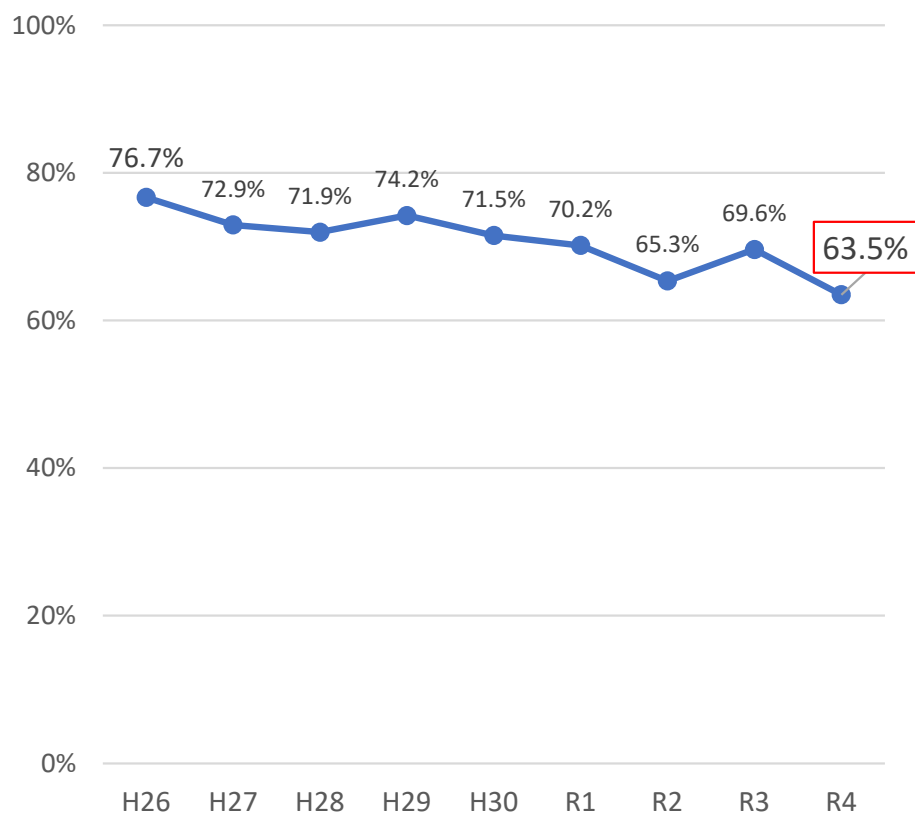
2. 歯科健診結果の経年変化について

(7) 歯科受診の必要性について

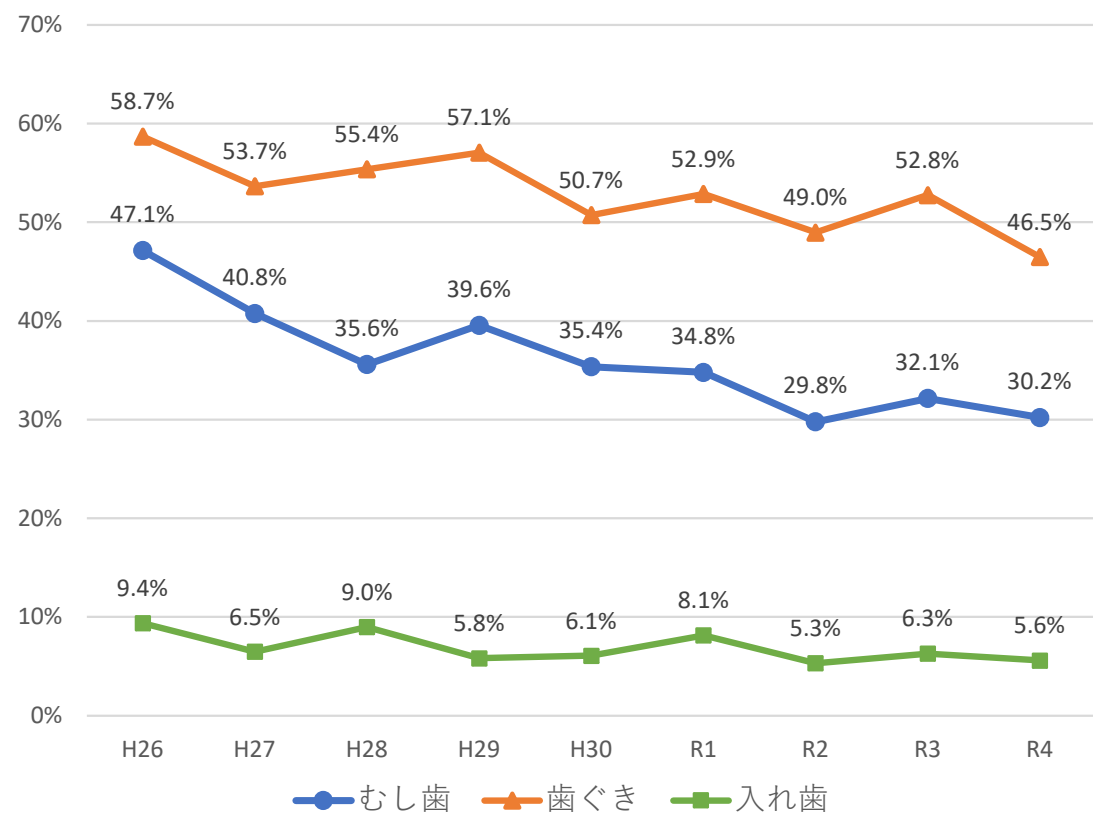
歯科健診の結果、むし歯・歯ぐき・入れ歯の問題等で歯科医院を受診する必要がある人の割合は、令和4年度で63.5%と半数以上はいるものの、年々減少傾向です。

また、受診が必要な内容としては、「歯ぐき」についてが一番多く、次いで「むし歯」、「入れ歯」となっています。「むし歯」や「歯ぐき」については減少傾向ですが「入れ歯」については横ばいの状況が続いています。

歯科受診が必要な人の割合



歯科受診が必要な内容

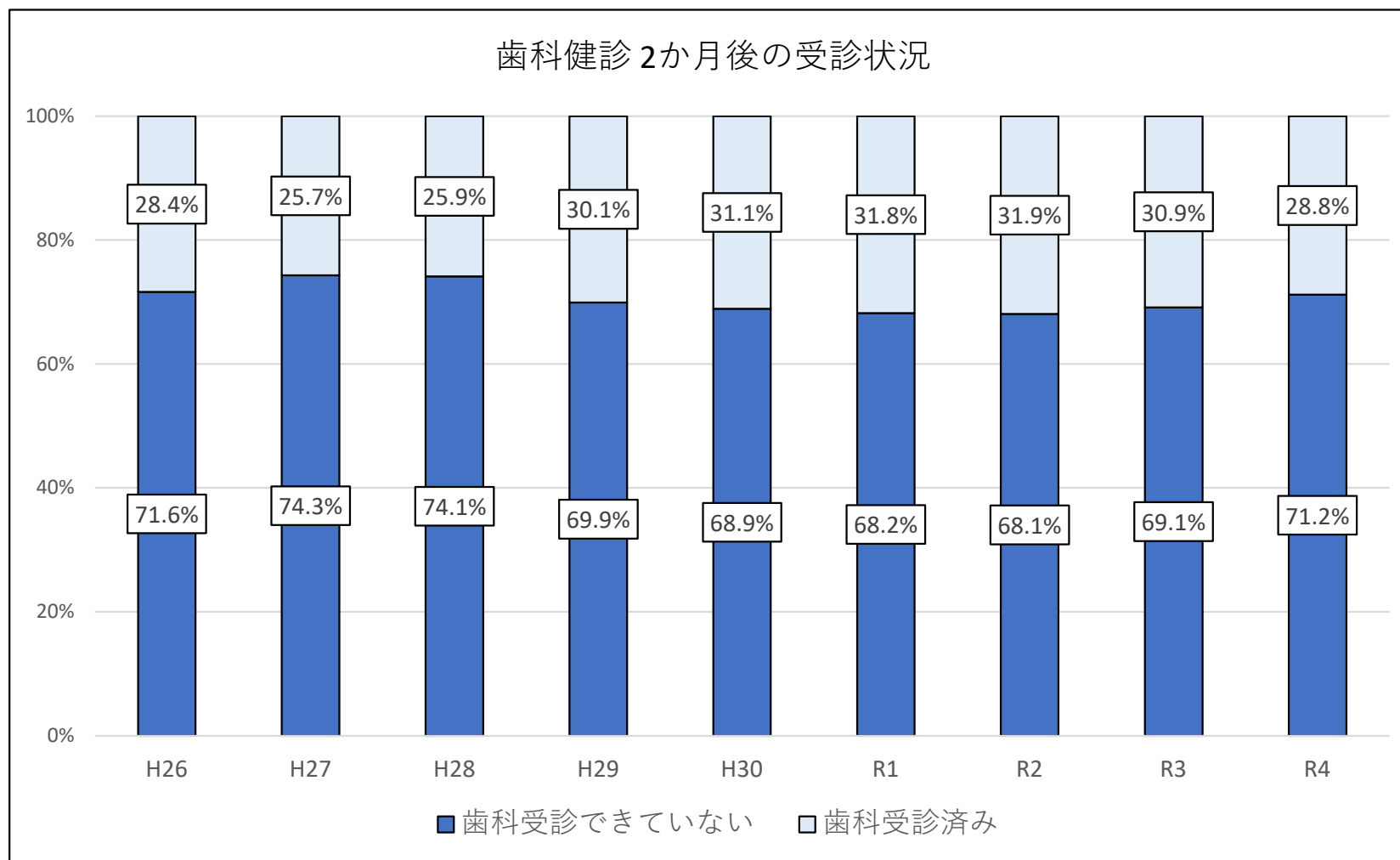


2. 歯科健診結果の経年変化について

(8) 健診2か月後の歯科受診の状況について

事業所での歯科健診の結果より歯科医院への受診が必要な人について、歯科健診2か月後までに歯科受診ができた人の割合は、令和4年度で28.8%となっており、事業開始時より横ばいの状況が続いています。

※H26・H27年度は歯科健診1か月後の受診状況結果になります。



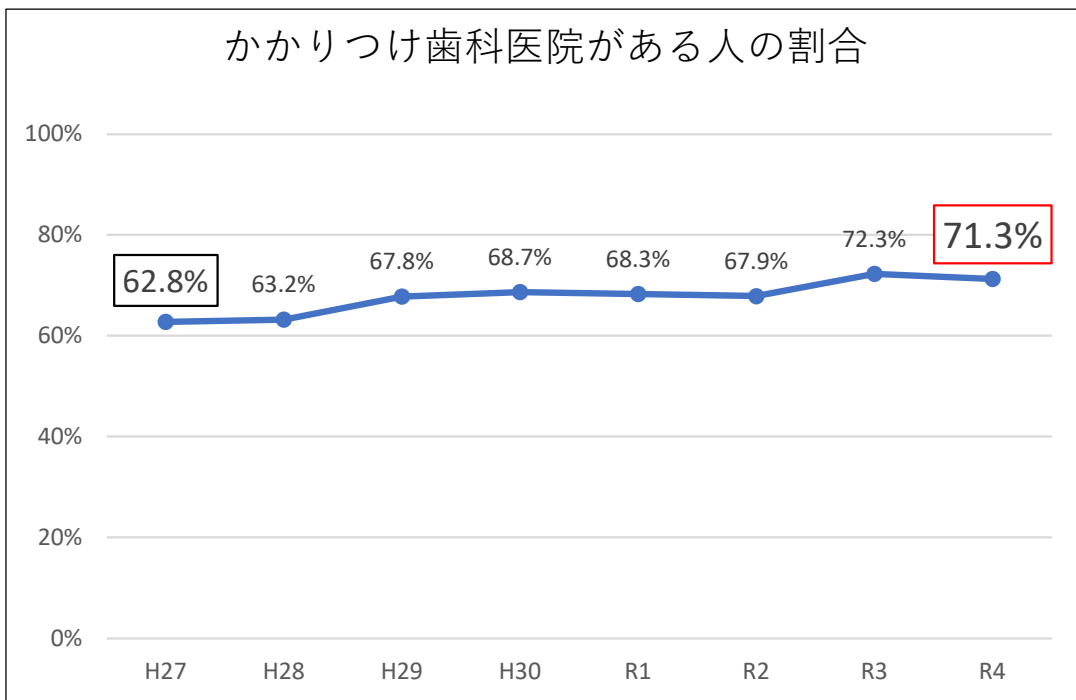
2. 歯科健診結果の経年変化について

(9) かかりつけ歯科医院の有無について

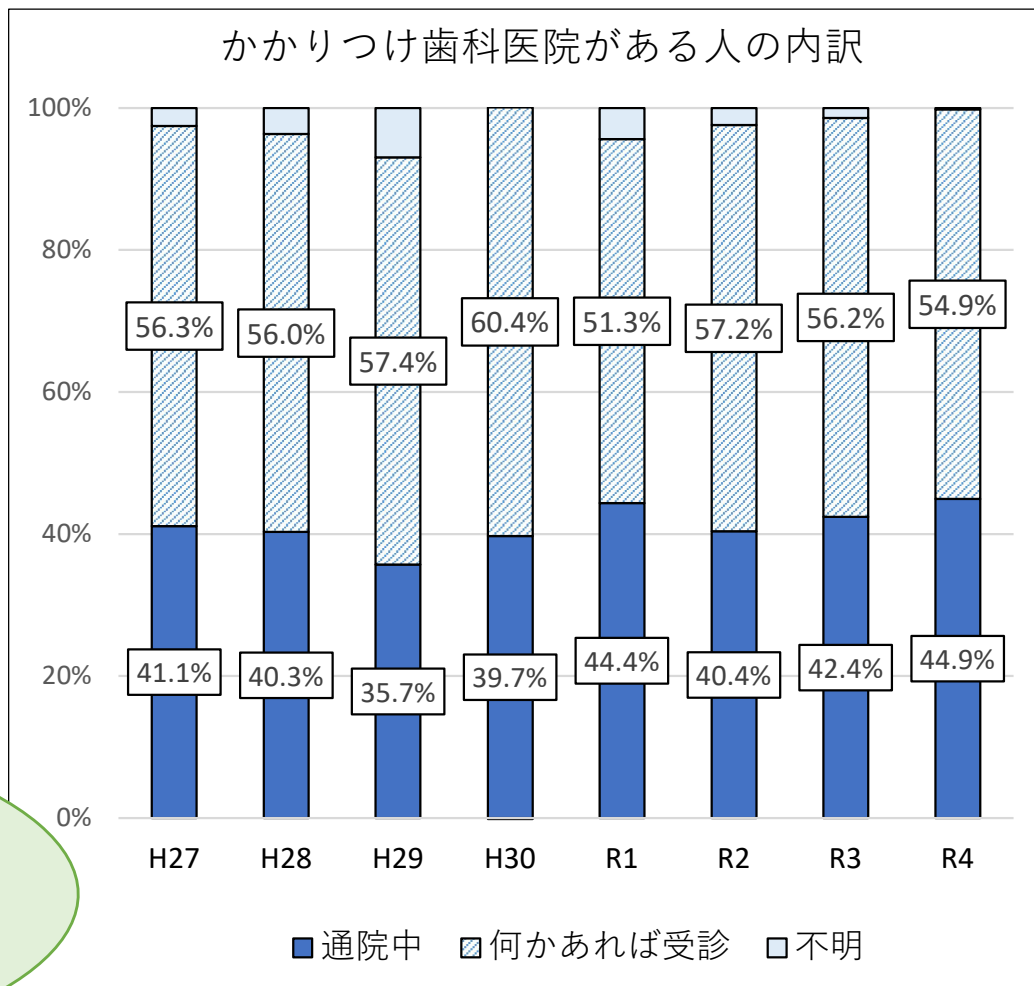
かかりつけ歯科医院がある人の割合は年々増加しており、約7割が「かかりつけ歯科医院がある」と回答しています。

また内訳は、「何かあれば受診をする」が最も多く、約5割～6割となっています。

かかりつけ歯科医院がある人の割合



かかりつけ歯科医院がある人の内訳



かかりつけ歯科医院がある人は増えてきていますが、かかりつけ歯科医院で定期受診ができている人の割合は把握できていません。お口の健康のためには、かかりつけ歯科医院で定期歯科受診をすることが重要です。



3. 事業所の意見について

(1) 事業を利用したきっかけ

- 定期歯科受診ができていない利用者が多くいるように感じたため。
- 利用者の健康づくりのひとつとして、まずはお口の健康に関することから始めてみようと思ったため。
- 施設側で器具等の準備も必要なく、取り入れやすかったため。 等々

(2) 利用によるメリット・変化など

- 利用者がかかりつけ歯科医院へ通院するきっかけになった。
- 利用者がお口の中について興味をもつようになり、昼食後に歯みがきをする人が増えた。
- 歯ブラシの保管方法の改善や、利用者のお口について意識するようになった等、施設職員の歯科保健に対する意識が高まった。 等々



4. 障害者通所事業所歯科健診事業の成果

平成26年度～令和4年度までの歯科健診結果等より、事業を受けることにより下記の経年変化および成果がありました。

- 通所事業所での歯科健診は**約9割以上が問題なくスムーズに受診**ができています。
- むし歯のある人の割合および1人平均むし歯数は減少してきている。
- お口の中の清掃状況が「**きれい**」な人が増えてきており、歯石がついていない人および歯ぐきに**問題ない人が増加**している。
- 歯科健診の結果、歯科医院への受診が必要な人の割合は減少してきているが、**健診2ヶ月後までに歯科医院を受診した人の割合は横ばいの状況**である。
- 事業を利用した事業所は、**利用者がかかりつけ歯科医院へ通院するようになった**ことや施設職員の歯科保健に対しての意識が高まった等のメリットを感じている。

4. 障害者通所事業所歯科健診事業の成果と今後の方向性

事業を受けることにより、歯科健診でむし歯等の歯科疾患を早期発見することができ、歯科保健指導により、お口の清掃状況の改善につながっています。
今後も事業所へ歯科健診実施の啓発等を行い、お口の中が「きれい」な人を増やしていきます。

	平成26年度 (事業開始時)	令和4年度 (直近値)
利用事業所数 (事業利用率)	49施設 (31.0%)	78施設 (24.8%)
むし歯のない人の割合	17.0%	24.1%
1人平均むし歯数	13.8本	11.5本
お口の清掃状況が 「きれい」な人の割合	25.0%	37.6%
歯石が沈着していない (付いていない) 人の割合	36.6%	48.6%
歯肉に問題がない人の割合	35.3%	56.4%
かかりつけ歯科医院が ある人の割合	62.8%	71.3%



滋賀県健康づくりキャラクター
しがのハグ&クミ